

ふれあい

2014

6

No.327

牛久愛和総合病院 広報誌



【鎌倉あじさい】 撮影：情報システム管理室 有国圭司

「脳外科新任の御挨拶 脳動脈瘤の話」

脳神経外科部長 柴田 晃一



平成26年4月より、脳神経外科部長として赴任いたしました。

脳外科学会認定専門医、認定指導医としてこれまで年間脳外科手術件数350件以上の急性期病院の科長として、脳動脈瘤、脊椎疾患、脳梗塞などの治療を行ってまいりました。

専門分野は開頭手術（脳動脈瘤ネッククリッピングによる根治術）です。クリッピング執刀手術820例のうち、180例の未破裂脳動脈瘤の手術成績は、手術合併症の発生率が0.3%です。（一過性の神経症状を残した方も一年以内にほぼ回復しております。）

2012年に海外の著名医学雑誌に、日本の脳外科医たちに

よる研究成果として、日本人の未破裂脳動脈瘤の自然歴が発表されました。これによれば、直径が5mmの脳動脈瘤の破裂率は、1年間で1%です。もし40歳で未破裂脳動脈瘤が発見された場合、70歳までの破裂の危険性は30%となります。動脈瘤の形状が不整であればさらに破裂の可能性が高まることも証明されました。

治療の選択肢は、経過観察、脳血管内手術、開頭ネッククリッピング手術、があります。脳血管内治療によるコイル塞栓術は、頭をあげることも無く治療できるため、施術数が増加しております。名人の瘤内コイル充填率は30%以上です。しかしそこに到達しない施術者も多く、医師の力量の違いが一見わかりづらいことが難点です。開頭クリッピング手術は頭皮を切開し頭蓋骨をあげることに非常に抵抗感がありますが、クリップした時点で動脈瘤は消滅し治療が完了します。年齢やサイズ、形状、基礎疾患を十分に検討することが必須です。

それぞれ個々の症例について、患者さんと時間をかけて話し合い、最良な治療方法を選ぶことが肝要といえます。

最近脳ドックなどで頸動脈にプラークと呼ばれる狭窄病変が発見される方が増えております。まず内科的な治療が優先されます。一過性脳虚血発作を起した方で、頸動脈断面の狭窄比率が50%を超えた場合や、無症候の方で狭窄率が70%以上の場合は、頸動脈内膜剥離術、ステント留置術などが選択肢となります。

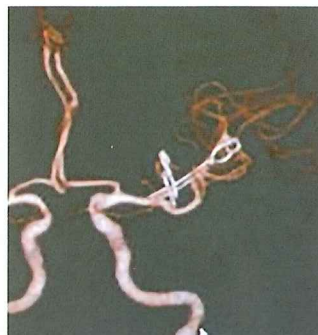
中年の方で、起床時に「めまい」が続いているが、耳鼻科で異常なしと言われ、脳外科でMRI検査が正常と言われた方はぜひご相談ください。頸椎疾患が原因かもしれません。

私の医師としての基本方針は、患者さんから手術をまかされた以上は、自分のすべての力を出して治療をおこなうことです。信頼こそがすべてです。

どうぞお気軽に外来にお越し下さい。



術前



術後 (2ヶのクリップを使用)

【実症例】

左中大脳動脈未破裂動脈瘤
最大直径20mm (開頭、ネックク
リッピングを行いました。全く
無症状で手術を終えています)

DMカフェ



糖尿病専門医

河邊 聡子

糖尿病看護認定看護師

栗山 千絵

長雨の季節となりました。恵

みの雨をたっぷり浴びて、紫陽
花も色鮮やかに咲いています。

ワンポイントアドバイス

雨の降る日が続くと、家のな
かで過ごす時間が多くなりがち
ですね。体を動かす時間が減り、
ついついおやつに手が伸びたり
していませんか。板チョコレ
ト3かけらのカロリーは約80 kcal
です。これを運動で消費しよ
うとすると、約20分の運動が必要
となります。知らず知らずのう
ちに取りすぎたカロリーは、い
ずれはお腹の脂肪となります。
久しぶりに体重計に乗ってみて
「ええー!!」とならないため
にも、間食の取りすぎには注意し
ましょう。普段、何気なくして
いる動作でも、筋肉を大きく使
うような心がけることで消費カロ
リーは違ってきます。薄着の季
節にあわてないよう、今のうち
から頑張りましょう。



14時30分から「からだ情報館」
にて行います。予約不要、参加
無料です。お気軽にお越しくだ
さい。

7月23日
*診療ではありません
糖尿病とくすり

7月9日
糖尿病合併症について
7月16日
糖尿病よろず相談会

(医師、看護師が同席し
ます)

『第46回』

生活習慣病教室

テーマ

「脳外科のウソ・ホント?」

日時 7月22日(火)

14時30分から約一時間

講師

脳神経外科

柴田 晃一 医師

会場

牛久愛和総合病院
B館2階 大ホール

参加費 無料

今回は、一般の方が誤解さ
れやすい、血圧管理、日常生
活習慣と脳血管障害について
わかりやすくお話し致しま
す。
事前予約は不要です。興味
がおありの方は、お誘いあわ
せの上お気軽にご参加下さ
い。

◎お問い合わせ先

牛久愛和総合病院 総務課
電話

029-873-3111(代)

入 職 者

5月16日付

■看護部

看護師

渡邊 美和

二人の娘がいます。子供達に
負けないように私も成長し、明る
く笑顔で仕事していきたいです。

■生理検査科

臨床検査技師

千葉 絵理子

一日でも早く業務を覚え、先
輩方に追いつけるように努力し
てまいります。

■総務課

中村 誠

何事にも全力で取り組み、切
磋琢磨しながらスキルアップし
ていきたいです。

5月19日付

■看護部

看護師

新沼 尚美

約4年ぶりの仕事になるため、
様々な事を学びながら、子育て
との両立を計りたいと思います。

春秋園

5月16日付

■ケアサービス部

相談支援員

杉山 香代

施設の雰囲気にも馴染み、皆様
に喜んでいただけるような支援
ができるよう努力いたします。

春秋園だより

通所リハビリでは、専門スタッフによる個々の身体機能や・体調にに応じたりハビリを行う「個別リハビリ」のほか、どなたでも参加できる「集団リハビリ」も行っています。今回は集団リハビリについてご紹介します。

ご利用者様の到着後、健康チェックを行い、入浴やリハビリがひと段落した頃に集団リハビリは始まります。担当の介護職員が

「集団体操をはじめます。お時間のある方はご参加下さい！」と、元氣よく声かけをさせていただきます。リハビリスタッフが考えた体操を皆様と一緒にを行います。ひとりひとりと、ご自分の体調やペース、できる範囲で参加していただきます。椅子に座ったままで身体全体を動かす運動、棒状に丸めた新聞紙を使う運動、水の入ったペットボトルで負



担を感じない程度の負荷をかける運動、ご利用者様からリクエストも多いラジオ体操など、様々な種類の体操を毎回2種類くらいで組み合わせを行っています。
(通所リハビリスタッフ一同)

病院で働く人(職種紹介) 10

医療ソーシャルワーカー

医療福祉相談室 主任 中根 猛

医療ソーシャルワーカーという職種を聞いたことがありますか？所属する機関によって医療福祉相談員やケースワーカーと呼ばれることもあります。

医療ソーシャルワーカーは医師、看護師など医療提供側ではなく、患者さん側の立場に立ち、傷病によって引き起こされた種々の問題を解決し、安心して治療に専念できるような環境を作るための支援を行う社会福祉の専門職です。病気やケガを抱えると、「医療費や生活費をどうしていいかわからない不安だ。」

「退院後の生活をどうしたらいいかわからない。」「元の仕事に戻るのか心配だ。」「入院を勧められたが、自宅にいる家族のことが気掛かりだ。」「誰に相談したらいいのかわからない。」など、健康な時には考えなくてもいかなかったような問題に悩まされたり、不安に苛まれたりしたことはありませんか？



「退院後の生活をどうしたらいいかわからない。」「元の仕事に戻るのか心配だ。」「入院を勧められたが、自宅にいる家族のことが気掛かりだ。」「誰に相談したらいいのかわからない。」など、健康な時には考えなくてもいかなかったような問題に悩まされたり、不安に苛まれたりしたことはありませんか？

部署別対抗体育祭

毎年恒例の行事とな

った「牛久

愛和総合病

院部署別対

抗体育祭」

が5月23日

に開催され

ました。今年で4回目となりま

すが、当日は28部署・約450名の

職員の参加があり、16チームに分かれて、チーム対抗戦で行わ

れました。徒競走に始まり、綱

引き、大縄跳び、ムカデ競争、

騎馬戦、追いかけて玉入れ、部署

別対抗リレーなど多彩な競技種

目で争われました。

競技中は応援隊の歓声や息の

合ったチームプレーで大いに盛

り上がり、普段の業務では見ら

れない必死の形相や楽しい笑顔

があふれていました。

《結果》 優勝…リハチーム

準優勝…A5病棟チーム

3 位…薬剤チーム

ベストチーム賞…薬剤チーム

【文責 リハビリ 植田】



遠足

《出来事ピックアップ》

5/18

講師・東京サラヤ(株)・学術部
(感染制御博士) 遠藤博久氏

小池 勉氏

「高崎自然の森」に遠足に行きました。水辺や森で春の自然を見つけました。幼児・学



童は親子でザリガニつりをやりました。「つれた!!」と子どもたちの元気な歓声があちこちで上がっていました。お父さんやお母さんも童心に返り、夢中になっていました。未満児は森の中の小道を散策しました。ゆっくり歩き、時々立ち止まったりしながら、どんぐり拾いや草花を摘みました。お弁当を食べた後は、みんなでわらべ歌遊びをやりました。親子でふれあいながら楽しい時間を過ごしました。

(山本)

院内感染勉強会

5/20

日時・平成26年5月20日(1回目)

平成26年6月4日(2回目)

テーマ・感染対策の基本

(標準予防策)

編集だより

入梅となり雨の日が多くなりました。今年は記録的な大雨で、土砂崩れなどの災害も多く発生しているようです。せめて気分だけでもさわやかに過ごしたいですね。(S・K)

前期の内容は、昨年同様、標準予防策の講義を中心に行い、更に、環境整備の重要性についても学びました。特に環境管理の考え方や、環境表面の感染リスクについては普段から考えておこなうてはいけないことなので、講義を受けたことで知識を深めることができ各部署で環境管理に活かされることを期待したいと思います。

(院内感染対策室・岩淵)

今年度も、院内感染対策講習会(上期・下期)は、多くの職員に参加していただくことを目的に、同一内容で2回実施する企画を立てました。



病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般434床 医療療養型55床)

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

総合診療科(内科)、消化器内科、糖尿病・代謝内科、循環器科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ科、心療内科、小児科、総合外科、救急科、甲状腺・内分泌外科、乳腺科、消化器外科、内視鏡科、形成外科、整形外科、ペインクリニック科、産婦人科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、歯科口腔外科、透析外来(シャント外来)

【専門外来】

整形専門(股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、足の外科)
小児科(小児循環器、小児心理)
循環器(心臓血管外科)
皮膚科(レーザー)

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.joinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス Tel 029-874-8791
介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100

